

令和5年度第4回TAMA女性センター市民運営委員会 会議概要

開催日時：令和5年7月19日（水）10：00～11：00

場 所：TAMA女性センター 活動交流室

出席委員：（委員長）藤江美也子委員、上田いつき委員、（副委員長）小泉雅子委員、
鈴木さくら委員、千代昇委員、山本恵子委員（委員長以下50音順）

欠席委員：なし

TAMA女性センター（事務局）：齋郷係長、高梨

傍聴者：なし

司 会：（委員長）藤江美也子委員

（発言者凡例：◎委員長）

<配付資料>

資料：講演会チラシ（案）

資料：衆議院審議中継文字起こし（性教育部分）

1. 開会

2. 9月の講演会について

（市民運営委員）

- ・チラシの講師のプロフィールに、講演経験場所・地域や講演経験年数などを入れてほしい
- ・講師はお産カフェ等でお話をされていると仰っていたので、それを入れてはどうか（事務局）
- ・保育の締め切り日の追記と開催場所の正式名称（ヴィータ・コミュニエ）を入れてほしい
- ◎講演会は、講演75分、休憩15分、質疑応答30分の構成と決まったが、その他全体に係ることなど、意見はあるか
- ・質疑応答は、講師への質問票を書いてもらうのではなく、挙手性とする
- ・当日の話の3本柱について、①命の成り立ち②悩み中③自分も相手も大事に、としたいと講師は言っていた
- ・①命の成り立ちの前に、性教育について、子どもに対しごまかさずに話すこと、ちゃんと向き合うことが大事という話を最初にしてくれれば、聞く方も覚悟ができる
- ・高齢者層が来た場合に話せるかどうか
- ・先日のオンライン打ち合わせでは、講師が参加者層に向けて、話をあわせてくれると言っていた
- ・この講演はお父さんに参加してもらおうとよいが、実際に参加して「じゃあママががんばってね」と思わないか、ママ主体の話にならないか心配である
- ◎これまでの経験で、お母さん向けに多くやられているため、主語が「お母さん」と

なっているのが気になった。子どもは自分の性じゃない方だとしても、親として教えてほしい

- ・ワークは、生殖器を実際に書いたり、子どもと親になりきってロールプレイングをやったりとあったが、隣に座った人の相手の性や年齢によってはやりづらいかもしれない

(事務局)

- ・基本は個人ワークとして、当日の参加者層によってはグループワークとしてもいい、ワークの正解は言わなくていいと思う
- ・講師には、パパ、孫、これから産む人など参加者によって、配慮して言葉を選んでいただきたい
- ・当日はタイムキーパーがいたほうがいい

3. 今後の事業について

(市民運営委員)

- ・パパイタビューについて、委員のなかで、インタビュー内容と実際に夫に聞いた回答を共有している、それを中心に本日は決めていきたい
- ・「たまの女性」に掲載するとなると、どういうスケジュールか

(事務局)

- ・9月号となると、8月半ばに完成版をいただきたい。完成していなければ9月号のなかに該当ページ URL の QR コードを載せて、ページには「随時更新します」と記載しておく方法もあるが、ビュー数には影響するかもしれない
- ・ホームページのレイアウトは決まっているため、テキストデータと写真を8月半ばにいただきたい。実際にデザインされたものなどは PDF 版として掲載は可能

(市民運営委員)

- ・タイトルを「たまのパパにインタビュー ～家事と育児どうしてる?～」とする
- ・1発目のインタビュー者として、候補者はいるか
- ・インタビューをしてみて、内容によって順番をきめるのもよい
- ・多摩市の子育てに係るオススメスポットを掲載してもおもしろい
- ・パパママそれぞれのスケジュール表や、満足度の点数も入れたい
- ・子どもができる前とできた後の気持ちや行動の変化などを聞きたい
- ・インタビューの内容は7月23日までに考えて決定する
- ・その他の案件は、次回の委員会で議論することとする

4. 次回以降の活動日程

- ・下記のとおり、令和5年度第6回の委員会の日程を決定した。

令和5年度第6回市民運営委員会	令和5年9月20日(水) 10:00
-----------------	--------------------

5. 閉会